

# 日本原子力学会核燃料部会

## 平成18年度第 二回運営委員会議事録

日時 : 平成18年7月13日(水)13:10-13:40

場所 : 夏期セミナー「熊本 グリーンピア南阿蘇」 特別室「はなしのぶ」

出席者 : (順不同 敬称略)

山脇部会長、阿部委員、安部田委員、伊東委員、来山委員、木下委員、杉崎委員、野田委員、更田委員、三島委員、米田旧委員、宇埜氏(山中委員代理)、高島氏(藤田(千)委員代理)、水迫氏(平井委員代理)、溝渕氏(今村委員代理)

### 議事

#### 1. 前回運営委員会および総会議事録案確認

- ・野田委員から資料No.1に基づき前回運営委員会議事録案の説明があり、承認された。

#### 2. 運営委員の変更

- ・野田委員から資料No.2に基づき東京電力委員(大澤氏→阿部氏)及び日本原燃委員(米田氏→三島氏)の変更について説明があり、承認された。

#### 3. 平成19年度以降の運営委員業務分担案

- ・野田委員から資料No.3に基づき平成19年度以降の運営委員業務分担案の説明があり、民間会社では社内システムセキュリティーの関係で業務を行うことが難しいこと、HP担当は1年程度の短期交代は難しいこと等から、HPを外注する案2で今後調整することとした。
- ・HPを外注する場合は、年間作業回数は最大10回程度で、費用は年間数万円程度と想定している。これに対し、作業量に対し費用が過大とならないようにする必要がある旨のコメントがあった。
- ・HP外注先への情報連絡は庶務担当が行うこととする。

#### 4. 2006年「秋の大会」企画セッション報告

- ・野田委員から資料No.6に基づき「秋の大会」における核燃料部会企画セッションが9月27日午後に設定されている説明があった。

#### 5. 次回部会報(No.42)の企画立案状況報告

- ・野田委員から資料No.8に基づき次回部会報の編集進捗状況と原稿締切が8月末である旨説明があった。
- ・森山委員への依頼が未了であるので、部会報担当者から依頼することとした。

#### 6. 2007年日韓合同セミナー

- ・伊東委員から、11月1、2日にソウルで国際化(国際協力)、次世代炉について実施する予定であり核燃料部会からどちらか一方に1名選出する旨の依頼がきている旨の説明があった。詳細が明確でなく、締め切りが8月末と余裕があることから、伊東委員(または山本副部会長)が詳細確認後メールで調整することとした。

## 7. 平成19年度夏期セミナー企画立案状況報告

- ・来山委員から資料No.7に基づき平成19年度夏期セミナーについて説明があった。今回のように材料部会との合同開催とするか否かを材料部会と調整すること、及び今回のアンケート結果から開催時期、場所を参考に調整していくこととした。

## 8. セミナーにおける謝金について

- ・三島委員から資料No.9に基づき今回セミナーにおける謝金が合計14万円になったこと、及び謝金の変更案について説明があった。謝金の変更案は、依頼講演者が部会員の場合を無償とする案であったが、結論は得られず継続して検討することとした。

## 9. その他

野田委員から次回運営委員会は「秋の大会(北海道大学)」期間中(2006.9.27~9.29)の9.28を予定していることが紹介された。

以 上

---

過去の運営委員会議事録の一覧はこちらです。

[過去の運営委員会議事録一覧](#)

[もどる](#)